

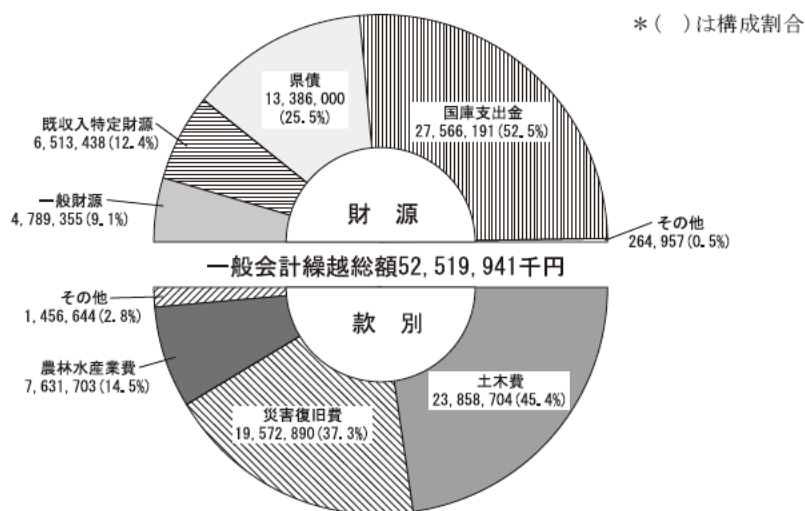
2 平成16年度からの繰越状況

予算の繰越しとは、経費の性質上または予算成立後の諸般の事情により年度内に事業が完了しなかったため、予算を翌年度に繰越して使用することです。

予算の繰越しには、主なものとして、1つは予算の経費の性質上、又は予算成立後の事由により当該年度内に支出を終わらない見込みがあるものについて、翌年度に限り繰越して使用することができる繰越明許と、もう1つは年度内に支出負担行為をし、避けがたい事故のために年度内に支出を終わらなかったものを翌年度に繰越して使用する事故繰越があります。

平成16年度からのこれらに該当する経費は、表22、図37のとおり、一般会計で繰越明許が約524億円、事故繰越が約1億3千万円、また、特別会計で繰越明許が約48億円あり、これらの総額は約573億円となっています。

図37 平成16年度一般会計予算繰越の構成 (単位：千円)



(四捨五入のため合計に合わない場合があります。)

表22 平成16年度からの予算の繰越状況 (一般会計・特別会計) (単位：千円)

区分	繰越額	左の財源内訳		
		既収入特定財源	未収入特定財源	一般財源
繰越明許合計	57,192,962	7,623,748	44,786,954	4,782,260
一般会計合計	52,394,357	6,469,883	41,142,214	4,782,260
総務費	498,027	0	64,126	433,901
民生費	257,335	0	156,731	100,604
衛生費	198,844	17,000	33,857	147,987
農林水産業費	7,608,471	1,254,555	5,926,334	427,582
商工費	170,618	0	0	170,618
土木費	23,858,704	4,990,279	15,599,956	3,268,468
教育費	324,725	208,000	4,304	112,421
災害復旧費	19,477,633	49	19,356,906	120,678
特別会計合計	4,798,605	1,153,865	3,644,740	0
流域下水道事業	4,798,605	1,153,865	3,644,740	0
事故繰越合計	125,584	43,555	74,934	7,095
一般会計合計	125,584	43,555	74,934	7,095
農林水産業費	23,232	11,834	11,398	0
警察費	7,095	0	0	7,095
災害復旧費	95,257	31,721	63,536	0
合計	57,318,546	7,667,303	44,861,888	4,789,355

(四捨五入のため合計に合わない場合があります。)